

神奈川県保健医療計画 進捗状況評価調書

<項目>
 第3章 未病対策等の推進
 第2節 こころの未病対策

とりまとめ担当課：がん・疾病対策課

1 課題に対するこれまでの取組実績

(1) こころの健康づくりの推進（県、市町村、県民）	精神保健福祉センターで県民に向けた講演会を継続して開催した。 → 自殺対策街頭キャンペーン（H30：1回） → 自殺対策講演会（H30：1回） → うつ病セミナー（H30：1回）
(2) うつ病等精神疾患の予防の推進（県、政令指定都市、市町村、医療提供者、県民）	精神保健福祉センターや保健福祉事務所等において市町村と連携して相談・訪問を継続して実施した。 → 精神保健福祉センターで「こころの電話相談」を実施するとともに、保健福祉事務所（保健所）で精神科医師やケースワーカーによる精神保健福祉相談や訪問支援を実施した。 → かかりつけ医うつ病対応力向上研修を実施した。（H30：県域及び政令市で実施）
(3) 総合的な自殺対策の更なる推進（関係機関・団体、政令指定都市、市長村）	精神保健福祉センターに設置した「かながわ自殺対策推進センター」において、様々な関係機関と連携して実効性ある自殺対策を進めた。 → かながわ自殺対策会議を開催 かながわ自殺対策地域部会を開催

2 参考指標の推移

指標名	単位	神奈川県内					参考指標を設定した理由	備考
		H30	R 1	R 2	R 3	R 4		

3 課題ごとの進捗状況の評価

(1) こころの健康づくりの推進（県、市町村、県民）

評価	A ・ (B) ・ C ・ D
評価分析	・ 県民に向けて、広く自殺対策やうつ病について普及啓発を着実に進めた。
評価理由	・ 講演会や街頭キャンペーンを実施してこころの健康について、確実に普及啓発が進んだ。

(2) うつ病等精神疾患の予防の推進

(県、政令指定都市、市町村、医療提供者、県民)

評価	A ・ (B) ・ C ・ D
評価分析	<ul style="list-style-type: none"> 各保健福祉事務所（保健所）において継続して、精神保健福祉相談を実施した。 身体科の医師に対して「かかりつけ医うつ病対応力向上研修」を実施することにより、身体科医と精神科医との連携の取組みを進めた。
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> 精神保健福祉相談は市町村等関係機関と連携をして、必要な取組みを進めている。 「かかりつけ医うつ病対応力向上研修」を実施し、身体科医が精神科医と連携をする仕組みづくりに取り組んだ。

(3) 総合的な自殺対策の更なる推進（関係機関・団体、政令指定都市、市長村）

評価	A ・ (B) ・ C ・ D
評価分析	<ul style="list-style-type: none"> かながわ自殺対策会議にて関係機関や団体、市町村との連携をして、自殺対策を総合的に進めた。
評価理由	<ul style="list-style-type: none"> かながわ自殺対策会議を開催 かながわ自殺対策地域部会を開催することにより、「かながわ自殺対策計画」のPDCA サイクルを回し、確実に自殺対策が進んでいる。

4 総合評価

評価	評価理由
B	年間自殺者数は減少しているが、引き続き普及啓発、相談体制の充実、関係機関等との連携が必要であり、地域の実情に合わせた地域づくりが必要である。